



ファミサポ通信

第 10 号

発行 2020.10



DDユニットファミリーサポートを 長期に定期利用されている 東京医科歯科大学の依頼会員Kさん にご感想をいただきました



3年ほど前、娘が保育園の時からDDユニットファミリーサポートを利用しています。提供会員さんには週1回、バレエの送迎をお願いしています。娘は保育園の年少になった頃からいろいろな習い事を始めました。最初は週末だけ通っていましたが、年長になってバレエのクラスが上がるにつれ、平日も通わなければいけなくなりました。我が家は共働きのため、平日の夕方の時間帯は送ることができませんが、娘が一番好きな習い事であるバレエをやめさせることもできないため、どうしたらいいか困っていました。自治体のファミリーサポートセンターに登録してみましたが、なかなかこちらの希望する条件の方が見つからずに悩んでいたところ、大学のホームページでDDユニットファミリーサポートを見つけました。



学童にお迎えして、お話ししながら自宅へ向かいます。



ランドセルを置き、バス停へ向かいます。

私が提供会員さんに直接お会いしたのは最初の顔合わせの時で、2～3回程ですが、優しそうな印象の方で安心しました。娘もすぐ打ちとけた様子で、提供会員さんに送ってもらうことを嫌がったことはありません。2人であるところを実際に見たわけではありませんが、娘が提供会員さんになついている様子がわかり、いつも楽しそうに何をしたか話してくれます。

バレエに行く前に一旦自宅に寄って荷物を置いていくのですが、時々提供会員さんに自分の大事なもの（学校で作った作品や新しく買ってもらったおもちゃなど）を見せたりしているようです。また、いつも送迎の後は提供会員さんがメールで丁寧に報告してくださるので、娘の様子がわかり、安心できます。

今年は2年に一度のバレエの発表会があり、提供会員さんにもお世話になっているので見にきていただきたかったのですが、残念なことに新型コロナウィルスの流行で中止となってしまいました。今まで提供会員さんに助けられながら、習い事を続けることができましたので、大変感謝しております。これからもよろしくお願いいたします。（依頼会員Kさん・Sちゃん）



バスと一緒に乗って、バレエ教室に送ります。



新型コロナウイルスの感染拡大により、経済活動や子育て支援にもいろいろな変化が起きています。在宅での仕事、リモートでの授業等、今までにはなかった生活様式に戸惑いも多くあります。

生活様式の変化に伴って、ファミリーサポートの活動にも変化が起きています。感染への不安がなかなか払拭できない状況ではありますが、安心して利用ができ、安全に子育て支援ができるように、環境を整えていきたいと思っておりますので、ご理解・ご協力よろしくお願いいたします。

学生支援・保健管理機構 学生・女性支援センター 渡邊洋子先生着任のご挨拶



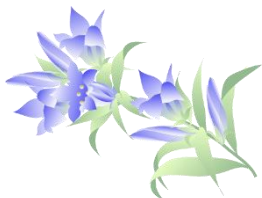
東京医科歯科大学
渡邊洋子助教
(公認心理士・臨床心理士)

2020年4月より、DDユニット事業推進室マネージャーに着任しました渡邊洋子です。どうぞよろしくお願いいたします。

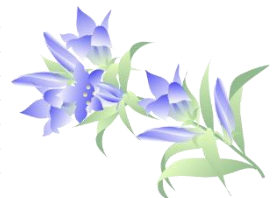
「DDユニット」は、医療系研究者や医療従事者を抱える東京医科歯科大学と、順天堂大学、株式会社ニッピバイオマトリックス研究所の3機関が共同で運営し、女性の研究者や医療従事者、またその家族を支援する事業体です。

4月に着任後、すぐにコロナウィルスの感染拡大、緊急事態宣言が発令される、という事態が起きました。医療の現場は緊迫した状況を迎えることになり、現場で働く多くのスタッフは多忙を極める中で、子どもたちの学校や保育園も休校、休園という状況に。残念ながらDDユニットのファミリーサポート事業も一旦休止させていただく流れとなりました。しかし、そのような中で聞こえてきた声は、「急な社会の変化に不安な気持ちを抱える子どもたちを安心な気持ちにさせ、安全に預けられる場所を確保してほしい。どんな人が預かってくれるのかわからない、という機関ではなく、提供会員・依頼会員という形で信頼を構築してきたファミリーサポートの活動を今こそ、復活させてほしい。」というものでした。コロナ禍の子どもたちのサポートにとって何より重要なのは、家族のように安心できる信頼関係なのだ、と実感した瞬間でもありました。

ではどうすれば未曾有の状況の中で、より提供会員・依頼会員双方の安全を担保した形で活動再開できるだろうか、と相談を重ね、医療現場と保育現場、それぞれのノウハウを活かし、誕生したのが安全チェックシートです。提供会員・依頼会員の皆さまには、毎回必ず、ご確認いただいた上で、活動をお願いできれば幸いです。



重要！ 安全チェックシートの活用



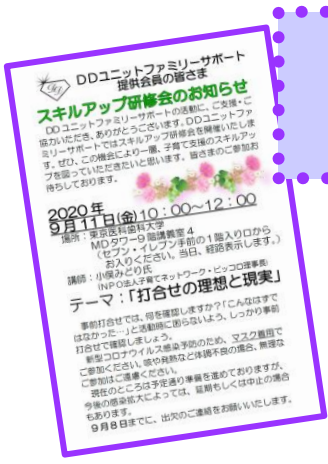
新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、活動される際には安全チェックシートをご確認ください。お手元にもお届けいたしましたが、HPでも確認できますので、ご活用ください。

体調が悪い場合は依頼・活動ができませんので、ご注意ください。

相互援助活動ですので、お互いに気をつけることで安全・安心な活動に努めましょう。

「ファミリーサポートシステムの運用について」

http://www.tmd.ac.jp/cmn/ddu/project/family_support.html



スキルアップ研修会を開催しました！

提供会員の方のスキルアップ研修会を開催いたしました。新型コロナウイルスの感染拡大後、初めての研修会でしたが、感染対策を講じて、無事に開催することができました。ご参加いただきました皆さん、ありがとうございました。とても有意義な講義でしたので、内容をご紹介します。

【事前打合せとは…】～活動の手引き P.7 より～

援助活動を始める前に、会員同士と子どもが初めて会い、どのような援助活動をするのか、子どもの生活や遊び、食事のことなど情報を交換し、話し合う場です。アドバイザーも同席しますので、気がかりなことはこの機会に何でも打合せます。



(講師：小俣みどり氏)

●事前打合せと実際の活動内容の違いでは、どんなことがあるでしょうか。

例えば…

- ・用意してあった食事やおやつが足りなかった。約束の時間より早く食べたかった。
- ・お友達と同じバス停で降りたかった。約束のバス停より、1つ前のバス停だった。
- ・乗り物の中での飲食のこと。移動中、おやつを食べさせることはよいのか。



●それぞれの活動によって、注意することや確認することが違います。

例えば…

- ・場所・移動方法・交通費（パスモの利用など）・体調が悪い時の対応・雨天の場合
- ・習い事は送迎か送りのみか・習い事中は待機するかどうか
- ・着替えの手伝い・おやつや飲み物の準備・支払い方法・緊急時の対応 等々

●振り返りシートより

- ・事前打合せがあり、とても助かっております。始まる前の時点での不安や疑問をまとめているのですが、補足してアドバイザーさんが聞いてくださる点も、とても安心です。
- ・実際1人で対応する「初回」が一番緊張しますが、その時点でもう一度確認が必要であれば、質問していこうと思いました。
- ・久しぶりに先生や皆さんにお会いしてほっとしました。実際に活動しているうちに、今日出なかったトラブルもあるかも知れません。その時は相談を受けてくださる方がいるのはとても安心です。



とても熱心に講義を受けている提供会員の皆さん

- ・他の方の例もいろいろ伺えたので、今後のありえる問題の参考になりました。
- ・事前打合せの大切さ。あまり深く考えないで受けていた等、反省することが多いことに気づきました。
- ・他の人の経験はとても参考になりました。
- ・事前打合せの重要性が、再度認識されました。
- ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました。また次回、皆さんのご参加、お待ちしております。

最近の活動のようす・保育サービス講習会再開！

2020年上半期は新型コロナウイルスの感染拡大により緊急事態宣言が発令され、活動を休止する事態となり、会員の皆さまには大変ご迷惑をおかけいたしました。リモート会議や時差通勤など働き方にも変化があり、依頼内容にも変化が生じております。活動が再開され、少しずつ活動依頼は増えてきています。

2019年は年間活動件数が初めて1000件を越え、多くの会員の方にご利用いただくとことができました。待機児童対策として、多くの保育園が新設されて、働きながら子育てする環境が少しずつ改善されておりますが、まだまだ個々への対応は難しいのが現状だと思えます。感染対策をしながら、これからも安心・安全なそれぞれの会員の方に合った子育て支援を提供いたしますので、どうぞよろしくお願いいたします。

また、10月16日から新しい提供会員を募集する第11期保育サービス講習会も開催予定です。

【会員数】2020.9.30末現在

会員総数（人）	278
提供会員	118
依頼会員（内訳）	160
東京医科歯科大学	108
順天堂大学	52

～順天堂大学男女共同参画推進室より～

重要なお知らせ！

順天堂大学は2021年度、
ファミリーサポート事業を終了します



順天堂大学では、ファミリーサポート事業を2021年3月末で終了することとなりました。ファミリーサポートに代わる保育支援については、新型コロナウイルス感染対策を含む社会情勢を踏まえながら、現在、検討を行っています。

ご協力をいただきました提供会員の皆さまには、この場をお借りしまして、御礼申し上げます。今後とも、女性研究者・医師の仕事と家庭の両立にご支援をいただけますと幸いです。

（順天堂大学男女共同参画推進室）

編集後記

世の中、いつ・どのようなことが起こるかわからないということを実感した2020年です。マスクをして日常生活を送るようになるとは、想像もしていませんでした。感染対策への対応、お子さまの休校や休園の対応、リモートワークへの対応など、この半年の間にさまざまな対応に追われ、子育て・家事・就労・学業の両立はいつも以上に大変だったことと思います。今後も、少しでも皆さんのお役に立ちたいと思いますので、何かありましたら、いつでもご連絡ください。どうぞよろしくお願いいたします。

水上真理・山口千代子



DDユニットファミリーサポート

【受託】NPO法人子育てネットワーク・ピッコロ

〒113-8510 文京区湯島 1-5-45 東京医科歯科大学 5号館 3階 学生支援・保健管理機構 DDユニット事業推進室

■TEL：03-5803-4173 ■FAX：03-5803-0412 ■e-mail：family-support.ddu@tmd.ac.jp

■URL：http://www.tmd.ac.jp/cmn/ddu/project/family_support.html